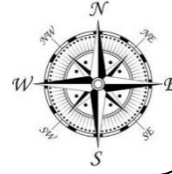


羅 針 盤



太秦中学校
進路指導部
3月 2日 No.176
松田成司

中期選抜に向けて

いよいよ、中期選抜まで1週間となりました。テスト対策は万全でしょうか。今回は、中期選抜に向けて、どのように頑張ればよいか、書きたいと思います。

中期選抜は、前期選抜と違い、各高校の独自問題はありません。京都府中の公立高校は、どの高校も同じ問題で選抜が行われます。ということで、問題の内容としては、難しい問題もあるのですが、簡単な問題も結構な割合で入っています。このような問題を攻略する方法としては、

①まずは問題全体をみる。

配布され、「はじめ!」の合図があれば、まずは受検番号を書きます。そのあと、問題用紙を開け、順番に問題の内容について、確認をしていきます。すぐできそうな問題、考えないとできない問題、いろいろ見つかると思います。まずは、すぐできそうな問題から取りかかることが時間短縮となるでしょう。

②問題を解きながら、出来具合のマークを付ける。

問題を解きながら、あとからの見直しに備え、出来具合のマークを付けましょう。

- ・これはできた、見直しはそれほどいらぬ。…○
- ・後で、もう一度見直そう。……………△
- ・わからない、後でもう一回チャレンジしよう。×

こんな感じで、マークを付けることにより、見直しがスムーズにできます。

③最後の1分1秒まで見直しをしましょう。

どんなところで、ケアレスミスをしているかわかりません。しっかりと見直しをすることが大切です。

中期選抜の場合は、上にも書いたように、すべての高校で、共通問題となっています。ですから、どんな人にも解ける問題があるのです。そこは、絶対に間違っはいけないところなので、何度も見直しをして、ミスを防ぎましょう。また、問題は、最初からする必要はありません。問題番号は問題を解く順番ではありません。自分がやりやすい問題から解答を進めましょう。それでは、どこで、受検生の差をつけていくのでしょうか。それは、少し難しい問題が用意されています。そこで、どれだけ解けるかによって、差が出てくると思います。この部分は、みなさんの今までの学習努力が出てくる部分だと思います。ですから、この部分については、時間をしっかり使って解答してください。また、中にはとても難しい問題もあります。数学の最後の問題がそうです。これは、短い時間の中で、焦らずに解答していくことはとても難しいです。ですから、解けなくてもいい問題だと思います。それよりも、簡単な問題や、少し難しい問題をしっかりと解答することに時間を費やす方が、得点は多く取れます。そのあたりを考えて、試験問題に取り組んでほしいと思います。

